

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

危険	死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- 注意する
- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意

危険					
	設置および配線は活線状態で行わないでください。 感電のおそれがあります。				
	電線を接続する際、端子ねじを確実に締め付けてください。 火災の原因になります。 適正締め付けトルク <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>締め付けトルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M6</td> <td>4.0~5.0</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	締め付けトルク N・m	M6	4.0~5.0
ねじの呼び	締め付けトルク N・m				
M6	4.0~5.0				

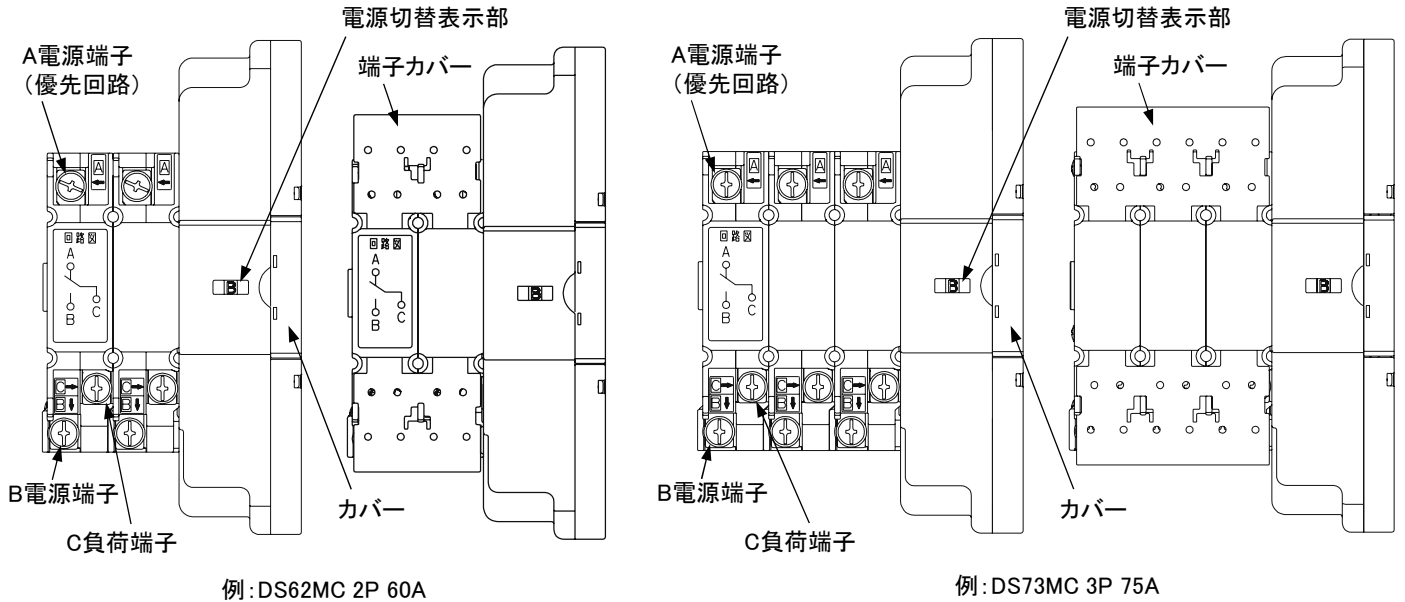
注意	
	本製品は、ブレーカではありません。従って過電流での自動引き外しは行いません。
	高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。感電・火災のおそれがあります。
	負荷端子の圧着端子接続の際、圧着端子を裏向きに締め付けできません。端子部の破損や火災の原因になります。
	異極間の耐圧試験、絶縁抵抗測定は行わないでください。故障の原因になります。
	製品左側に金属部がある場合は、絶縁処理又は、絶縁距離を取ってください。感電・火災のおそれがあります。
	電気工事は、有資格者(電気工事士)が行ってください。
	配線作業は、回路を無電圧状態(断路)にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電、短絡のおそれがあります。
	ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物および雨水などが製品内部に入らないように施工してください。火災や動作しないおそれがあります。
	手動ハンドルは非常時での切替で使用し、それ以外の電力切替では使用しないでください。感電・火災・破損のおそれがあります。
	電線はA電源端子・B電源端子・C負荷端子の指示通りに接続してください。事故の原因になります。

■使用上のご注意

危険	
	通電中は端子部に触れないでください。 感電のおそれがあります。

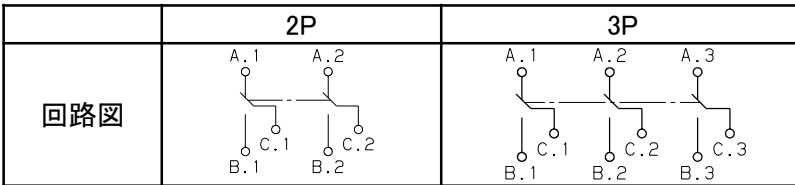
注意	
	保守・点検は、専門知識を有する人が回路を無電圧状態(断路)にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。
	修理・分解・改造は行わないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
	手動ハンドルは回路を無電圧状態(断路)にしてから操作してください。感電・火災・破損のおそれがあります。
	定格電圧、定格電流を越えて使用しないでください。事故・火災・故障または短絡のおそれがあります。
	手動ハンドルは、シャフトの根元まで入れて操作してください。外れて怪我のおそれがあります。

■外形及び各部の名称



■回路図

以下の回路図を参考に自動切替開閉器を接続してください。



⚠ 注意

負荷端子は圧着端子を裏向きに締め付けできません。端子部の破損や火災の原因になります。

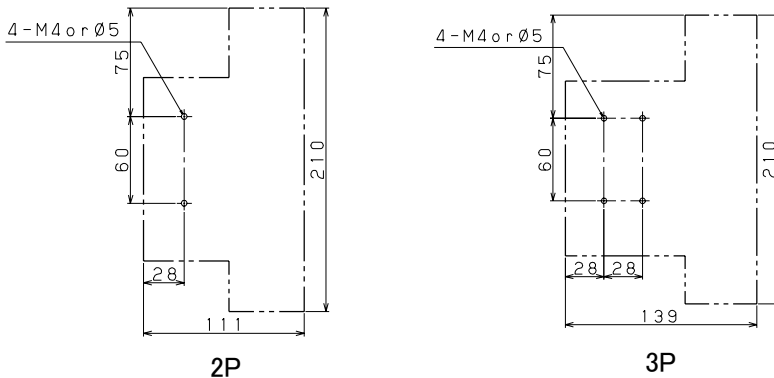
●適用圧着端子: R2-6 ~ CB22-6S

ご注意

A電源端子・B電源端子は圧着端子を表裏重ね合わせで接続できます。表裏を重ね合わせで接続する際は、表側の圧着端子のサイズを裏側の圧着端子のサイズ以下で接続してください。また、B電源端子に圧着端子を裏向きに接続する際は、絶縁バリアなどで取り付け面との絶縁距離を取ってください。

■取付寸法

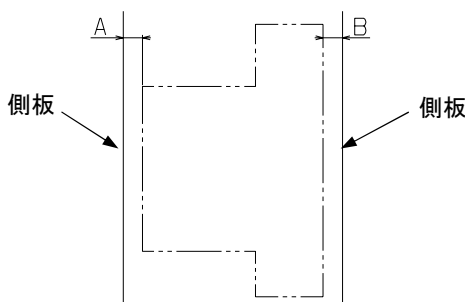
(単位:mm)



ご注意

木ねじで製品を取付後は、輸送などで大きな衝撃が加わらないようにしてください。衝撃で木ねじが外れ製品を破損するおそれがあります。

■製品周辺の空間距離



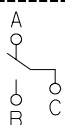
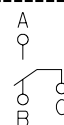


⚠ 注意

製品左側に金属部がある場合は、絶縁処理又は、絶縁距離を取ってください。感電・火災のおそれがあります。

- A: 側板が金属部の場合、空間で4mm以上・沿面で6mm以上の距離を開けてください。
(側板が絶縁物の場合は密着取り付けが可能です。)
- B: 10mm以上の距離を開けてください。
(手動ハンドルを操作する際にカバーの開閉が必要です)

■電力供給状態の表示

接続端子	A-C端子	B-C端子
電源切替表示	 (赤色)	 (黄色)
回路状態		

■動作仕様

優先回路	A電源優先
切替時間	10~200ms ※1

※1 標準仕様の場合となります。

ご注意

A電源端子及びB電源端子の両方の端子に電圧が印加された場合、A電源端子に接続されます。

■電源切替機能

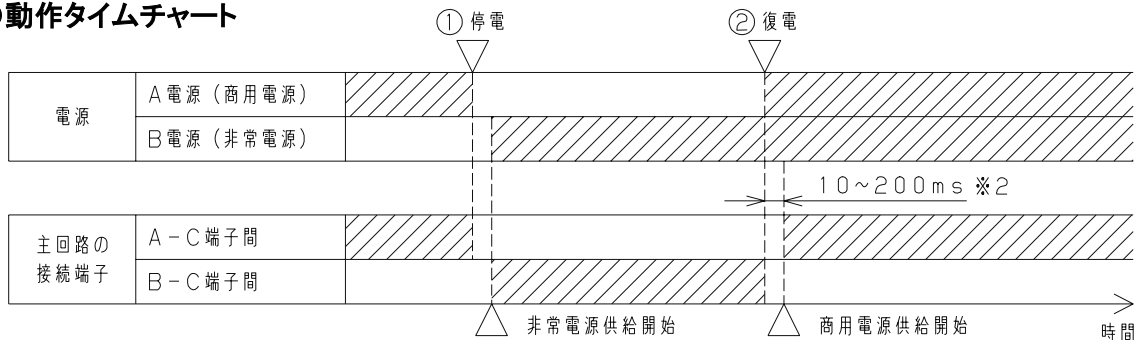
(接続例) ・A電源端子: 商用電源接続
 ・B電源端子: 非常用電源接続

- ①停電時にA電源(商用電源)からB電源(非常用電源)へ自動で切替を行います。
- ②復電時にB電源(非常用電源)からA電源(商用電源)へ自動で切替を行います。

ご注意

- ・電源の切替時に「ガチャン」という大きな動作音が発生します。(約85dB)
- ・定格使用電圧の変動許容範囲は、85~110%になります。

●動作タイムチャート



※2 標準仕様の場合となります。

■端子カバーの取付・取外方法

取付け

- ①端子カバーを端子部溝に差し込んでください。(図1)
- ②端子カバーを上部から「カチッ」と音がするまで押さえてください。(図2)

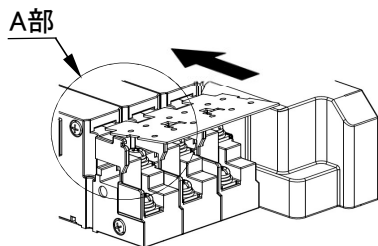


図1

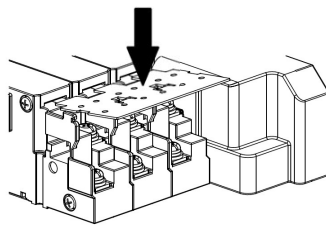


図2

取外し

- ①端子カバーを上部に引っ張ってください。(図3)

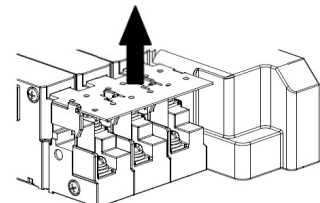
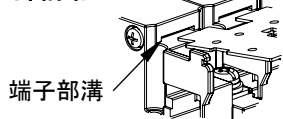


図3

A部詳細



ご注意

- ・端子カバーの両面に貼ってある保護シートは、取り付け時に剥がしてください。
- ・端子カバーは、すべての端子部溝に入れてください。

■手動操作方法

- ①カバーを開けてください。(図4)
- ②シャフトに手動ハンドルを取り付けてください。電源切替表示部がBの時は、手動ハンドルを上へ傾けた位置で取り付けができます。電源切替表示部がAの時は、手動ハンドルを下へ傾けた位置で取り付けができます。(図5)
- ③手動ハンドルを少し内側に力を加えて、A電源側もしくはB電源側に手動ハンドルを傾けてください。手動ハンドルの操作に合わせて回路と電源切替表示部の表示が切り替わります。(図6)
- ④手動ハンドルを取外し、カバーを閉めてください。(図7)

⚠ 注意	
!	<p>手動ハンドルは回路を無電圧状態(断路)にしてから操作してください。感電・火災・破損のおそれがあります。</p> <p>手動ハンドルは、シャフトの根元まで入れて操作してください。外れて怪我のおそれがあります。</p>

ご注意

- ・施工後は、手動操作方法を十分に理解してからご使用ください。また、取扱説明書を製品近くに保管し、非常時に操作方法が分かるようにしてください。
- ・カバーを開けた時は制御機構が停止するため、手動操作後は必ずカバーを閉めてください。

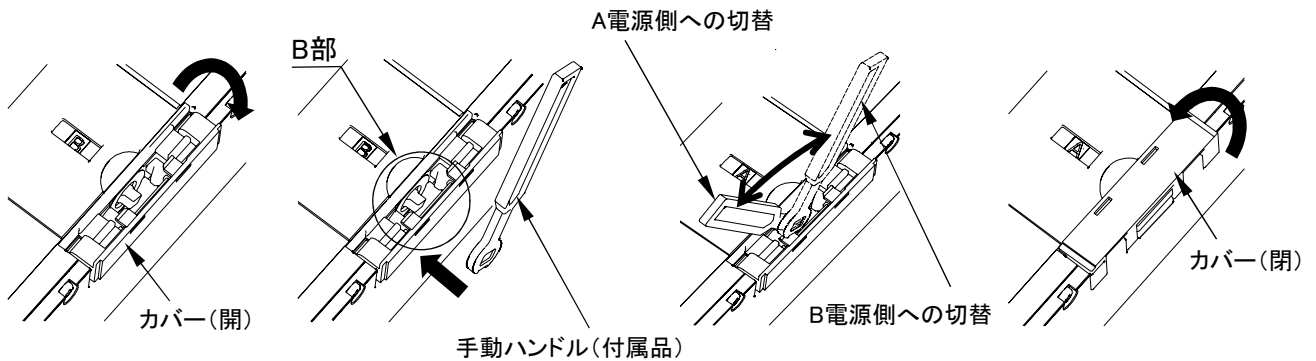
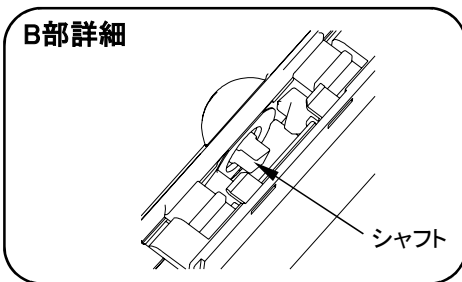


図4

図5

図6

図7



付属品

- ・端子カバー 2コ
- ・取付ねじ 2Pは2本 3Pは4本
- ・手動ハンドル 1本
- ・木ねじ 2Pは2本 3Pは4本
- ・取扱説明書(本紙) 1部

施工業者名

TEL

施工年月日

年 月 日

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL(0561)64-0152

〈受付時間〉8:30~12:00、13:00~17:30(土・日・祝日は休み)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2023年7月
B153130926

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社
〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地